

ISBN コード・書籍 JAN コード 登録後の必要事項

ご利用にあたっては、

[『ISBNコード/日本図書コード/書籍JANコード 利用の手引き 2010年版ホームページ版』](#)
が、ホームページにて無料公開されております。必ずお読みいただき、ご活用ください。

日本図書コード管理センターホームページ
URL <https://isbn.jpo.or.jp/>

1. 受領確認について …ホームページ「申請の流れ」 参照

登録書類一式が届きましたら、速やかに開封していただき、同封されている「【重要】受領確認依頼書」をご確認のうえ、ホームページより受領確認をお願いします。

【手順】

- (1)TOP ページメニュー「A ISBN および書籍JAN コードのご利用が初めての方／お手続き中の方」アイコンを押して、「[3-① ISBN 出版者記号受領確認](#)」ボタンを押してください。
- (2)「ISBN 出版者記号受領確認」画面が表示されたら、「受領確認番号」に「【重要】受領確認依頼書」記載の受領確認番号を入力してください。
- (3)表示された情報に間違いがないことを確認し、項目ごと「間違いありません」に☑を入れてください。
- (4)すべての情報に間違いがなければ、「受領確認の送信」ボタンを押してください。
※内容に修正がある場合は、「変更申請へ進む」ボタンを押し、変更申請を行ってください。
- (5)次のページで再度確認後、「送信」ボタンを押してください。これで受領確認が完了となります。

2. 書籍への印刷について

2-1 ISBN の表記方法と表記箇所・・・[利用の手引き「はじめに」](#) 参照

a) ISBN のみ登録の出版者

②の奥付見本を参考に該当書籍の ISBN コードを記載してください（奥付に表記必須）。表 4 など外装への表記方法に規定はありません。

b) ISBN および書籍 JAN コード使用権登録出版者

2-2 の奥付表示見本を参考にした記載とともに、表 4 に**2-3** の書籍 JAN コード（二段型バーコード）と合わせた表記が必要です。必ず手引きおよび**2-3** 注意事項を確認して表記してください。

※a) b) の場合とも、[利用の手引き p.6~](#)にて ISBN 付与対象物であるかを予め確認してください。

2-2 奥付の表記方法・・・利用の手引き p.60 参照

奥付には下記内容が必須となります。手引きを参考のうえ作成してください。

- ア.出版者名
- カ.住所
- サ.電話番号
- タ.書名
- ナ.発行日付
- ハ.ISBN コード

※上記ア～ハの項目は、
すべて書籍本体に印刷が必要です。
※出版者名・住所・電話番号は、
当センターへご登録頂いたものを
必ず明記ください。

ISBNコード／日本図書コード／書籍JANコード利用の手引き 2010年版 ホームページ版(2019年1月改訂版)

2015年6月18日 初版第1刷発行
2018年4月1日 第2刷発行
2019年1月31日 改訂版第1刷発行
著作・監修 一般社団法人日本出版インフラセンター
日本図書コード管理センター
マネジメント委員会ワーキンググループ
発行所 日本図書コード管理センター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル
一般社団法人日本出版インフラセンター内
<https://isbn.jpo.or.jp/>
電話 03-3518-9862 Fax 03-6273-7851

奥付見本

© 2010 Japan ISBN Agency 日本図書コード管理センター

ISBN978-4-949999-15-1

ISBN978-4-949999-15-1

拡大見本

例：「ISBN コード／日本図書コード／書籍 JAN コード利用の手引き」

2-3 書籍 JAN コード（二段型バーコード）の表記方法と表記箇所 ・・・利用の手引き p.18 参照

→ 2-1, b) 「ISBN および書籍 JAN コード使用権登録出版者」対象

<表4 見本図>

「日本図書コード」部分
・まずは「日本図書コード」
を作成します。

表4見本

ISBN978-4-949999-12-0
C3000 ¥2000E



「書籍 JAN コード」部分

- ・上下2段から成り立っています。
- ・上下2段を分けて使用することはできません。
- ・バーコード(縞記号)下段の数字を「添え字」といいます。

【手順】

(1) 「書籍 JAN コード」作成には、まずは下記のとおり「日本図書コード」を作成します。

ISBN978 - 4 - N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ - M ₁ M ₂ - Q	接頭記号	国記号	出版者記号	書名記号	チェック数字
C3000 ¥2000E	分類記号	価格コード (税抜価格)		「日本図書コード」の仕組みと構成	

- ←①該当書籍の ISBN コードを左記表の上段にあてはめます。
←②分類記号と価格コード左記表にあてはめます。
(左記は例を表示しています。)

詳細は、「利用の手引き」下記ページをご覧ください。

- ・「日本図書コードの仕組みと構成」 p.9
- ・「ISBN／日本図書コードの作り方とルール」 p.11
- ・「分類記号一覧表」 p.42 (※分類記号一覧表はこちらのリンクからもご覧いただけます。⇒ [こちら](#))

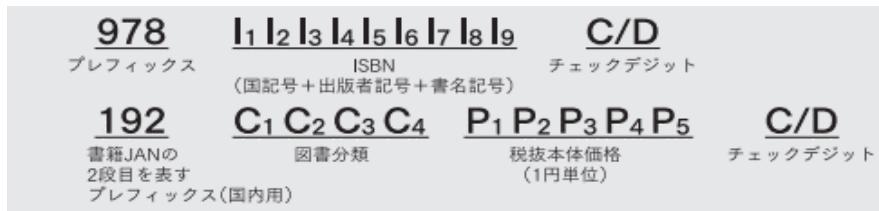
※図書分類(分類記号)、税抜本体価格(価格コード)は、出版者ご自身で決める数字です。

(2) 「日本図書コード」が作成できたら「書籍 JAN コード」を作成します。

「書籍 JAN コード」の仕組みと構成は下記の図の通りです。「日本図書コード」からなる「添え字」で構成されており、「添え字」の数字をあてはめることで作成が可能となります。

「日本図書コード」もしくは「添え字」部分の数字を印刷会社、フィルムマスター制作会社等へ伝えることで、書籍 JAN コード（二段型バーコード）の作成が可能となります。

「書籍 JAN コード」の「添え字」部分は、当センターホームページ 「ISBN の検算」 に、作成した「日本図書コード」をあてはめることで簡単に作成することができます。



← 「書籍 JAN コード」の
仕組みと構成
利用の手引き p.16 参照

「書籍 JAN コード」作成にあたっての注意事項！！！

- ・ 書籍 JAN コード（二段型バーコード）自体を当センターからお届けすることはできません。 出版者ご自身でご準備いただくものです。
- ・ 書籍 JAN コードは、ISBN コード 13 枠に分類記号と価格記号を加えた「日本図書コード」を作成し、それをバーコードシンボル化したものをいいます。作成のためにはまず「日本図書コード」の作成が必要です。また、3年間ごとに登録使用料がかかります。
- ・ 「日本図書コード」及び「書籍 JAN コード」は日本国内流通専用のコードです。流通用のため、価格設定のないもの（非売品）には表示できません。 要・不要は流通先にご確認ください。
- ・ 書籍 JAN コードの作成は、作成可能な信頼のできる印刷会社に依頼してください。 フリーソフトなどで作成し、流通上読み取り不可だった場合には再印刷など膨大なコストがかかります。
- ・ 書籍の価格変更をした際には「日本図書コード」の価格記号部分を修正したうえで「書籍 JAN コード」を再度作成します。また流通先にも連絡が必要です。(ISBN は識別子ですので変更してはいけません。)
- ・ 「日本図書コード」、「書籍 JAN コード」を書籍に表示するだけでは流通先（書店・取次等の販売先）で使用できるようにはなりません。必ず出版者自身で商品情報として書籍名や ISBN コード等を流通先に登録することが必要です。詳細は下記「3」の各項目を確認してください。

3. 書籍を印刷・製本した後について

3-1 国立国会図書館へ納本 … 利用の手引き p.26 参照

国立国会図書館法にて、国立国会図書館への納本が義務付けられています。

納本は、取次会社を経由する方法と、貴出版者が直接行う方法の 2 種類がございます。

詳しくは、「利用の手引き」および、下記国立国会図書館ホームページをご確認ください。

国立国会図書館 収集書誌部 国内資料課

〒 100-8924 東京都千代田区永田町 1-10-1

TEL 03-3581-2331 (代表)

・ホームページ・・・「納本制度」

<http://www.ndl.go.jp/jp/collect/deposit/deposit.html>

3-2 書籍のタイトルや ISBN コードを正しく管理 …利用の手引き p.13、p.30 参照

当センターへ、書籍のタイトルや、使用済みの ISBN コードを報告する必要はございません。

「13桁コードリスト」を台帳として、ご自身で管理をお願い致します。また、ISBN は正しく表記してください。

- ・過去の記録から間違いややすい事項をいくつか列記します。

a) 裏表紙（カバー）と奥付の不一致

カバーと奥付の ISBN コードは必ず一致していかなければなりません。

b) チェック数字（チェックデジット）の計算ミス

チェック数字は、当センターのホームページ 「ISBN の検算」 で確認ができます。

また、「13桁コードリスト」にある ISBN コードの末尾（チェック数字）は計算済みのものです。
そのままの数字を使用してください。

c) 書名記号の重複使用

同じ書名記号はいかなる理由があっても再使用できません。

結果的に刊行しなくても、コードを対外的に公表しただけで「使用済み」となります。

3-3 ISBN コード、日本図書コード等を各流通先に登録

各流通先（書店・取次等の販売先）への ISBN コード、日本図書コード、書籍のタイトル等の登録は、出版者ご自身でお手続きください。 例えば、オンライン書店へや、書店の POS レジへの商品登録には、その書店のデータベース上に商品情報として ISBN や日本図書コードの情報を登録していただく必要があります。商品登録の際に何の情報（コード）が必要かは出版者自身で書店・取次等の流通先に確認をしてください。

当センターでは、書籍のタイトルや使用済みの ISBN コードを収集しておりません。

※出版業界が管理する書籍情報データベースに発行情報を登録することも可能です。（有料）

JPO 出版情報登録センター URL : <https://jpro2.jpo.or.jp/> …利用の手引き p.27 参照

4. その他ご注意いただきたい点**4-1 ご住所等登録情報の変更について …利用の手引き p.31 参照**

ご住所や、電話番号、担当者等が変更となった場合は、速やかに、当センターホームページ、「登録情報の変更」より、ご申請をお願い致します。なお、出版者名の変更は、原則禁じられています。

※出版活動を停止する場合（ISBN や書籍 JAN コードの使用が不要となった場合）も必ずご連絡をお願いします。

4-2 書籍 JAN コード使用権登録を後から取得する場合 …利用の手引き p.30 参照

書籍 JAN コード表示には使用権の登録が必要です。ISBN のみ登録の出版者で、あとから利用を希望される場合は、当センタートップページの「書籍 JAN コードのみ追加取得」の欄より、ご申請をお願い致します。登録後は、すでに発行した書籍にシール貼りなどで書籍 JAN コード（二段型バーコード）の表示をすることも可能です。

4-3 書籍 JAN コード更新届について ※書籍 JAN コード使用権登録出版者対象 … 利用の手引き p.31 参照
書籍 JAN コード使用権登録は 3 年ごとの更新制です。

更新期限約 2 ヶ月前に登録住所宛に、郵送で「書籍 JAN コード更新申請書」を送付いたします。

記載された様式に従って所定の申請料を前払いの上、更新手続きを行ってください。

期限までに手続きが完了していない出版者に対しては、督促をさせていただきます。

書籍 JAN コードの使用権登録を取消したい場合は、書式による届け出が必要です。

※取消届を提出せず、放置した間の更新料および、4-1 の変更届等を提出せず、当センターからの連絡が届かなかった期間の更新料は、さかのぼって請求させていただきます。

◆本紙、ご説明の詳細は、『ISBN コード/日本図書コード/書籍 JAN コード 利用の手引き 2010 年版ホームページ版』および当センターホームページを必ずご覧ください。

◆お申込みの際にご確認いただいた、「ISBN 使用規約」、「書籍 JAN コード使用規約」は、当センターホームページ内にも掲載しております。必ずご確認ください。

使用規約等ご利用方法を遵守いただけない場合は、いずれの使用登録も取り消しさせていただく場合がございます。

◆その他ご不明な点は、下記よりお問い合わせください。

- ・当センターホームページ「お問い合わせ」 フォーム：<https://isbn.jpo.or.jp/index.php/otoiawase/>
- ・電子メール：isbn-op●@jpo-center.jp (●を@に変更してください)

以上